故障かな？と思ったら

つぎのような場合は故障でないことがあります。
修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

こんなときに	ここをお確かめください	取扱説明書のページ
テレビが映らない（映らなくなった）	・アンテナケーブルが外れていませんか。 ・VHF・UHFとBS・110度CSを逆につないでいませんか。	26〜29ページ
	・電源ランプは緑色に点灯していますか。 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	33ページ
	・外部入力に切り換えられていませんか。 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。	93ページ
	・アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。 放送切換ボタンで放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 地上アナログ放送：VHF・UHFアンテナが必要です。 地上デジタル放送：UHFアンテナが必要です。 BSデジタル放送：BS・110度CS共用アンテナが必要です。 110度CSデジタル放送：BS・110度CS共用アンテナが必要です。	60ページ
デジタル放送が映らない	・B-CASカードは正しく挿入されていますか。	25ページ
	・BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が映らない場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	40ページ
電源が入らない（電源が入らなくなった）	・電源コードが外れていませんか。（お掃除の後など、抜けたままになっていませんか。） 本機の電源コード接続部とコンセントの2カ所を確かめてください。	31ページ
	・電源ランプは点灯していますか？ 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	33ページ
テレビの映りが悪い	・アンテナケーブルが切れていませんか。古いアンテナケーブルを使っている場合は、付属のケーブルまたは新しいケーブルと交換してください。	−
	・デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。受信強度が足りない場合はアンテナの向きを調整してください。 ・地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。	40・41ページ
外部機器の映像も音声も出ない	・機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。	93ページ
	・機器は再生状態になっていますか。	−
外部機器の音声が出ない	・音声ケーブルが外れていませんか。D映像端子やS映像端子をつないだだけでは音声はでません。音声ケーブルをつないでください。	90ページ
B-CASカードの登録はテレビとレコーダー両方必要か	・どちらも登録が必要です。	25ページ
スカパーが見られない	・有料放送を見るときは各放送局との個別契約が必要です。	25ページ
レコーダーの接続方法がわからない	・アンテナとつないでから本機とつなぎます。 ・アンテナのつなぎかたは本書の 手順2 もご覧ください。	28・29ページ

● 上記に載っていないときは、「取扱説明書」の135ページ「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

SHARP

AQUOS

液晶カラーテレビ

形名

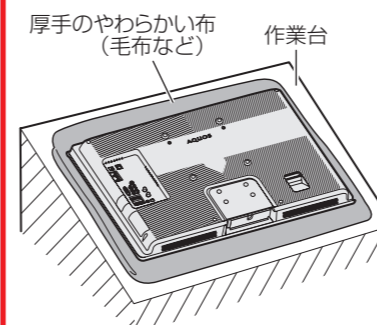
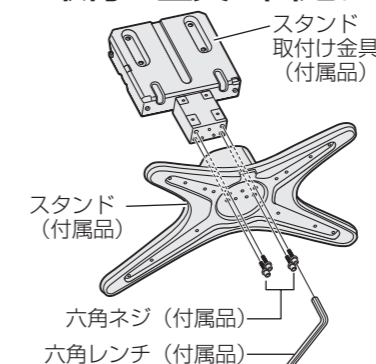
LC-32E5
LC-26E5

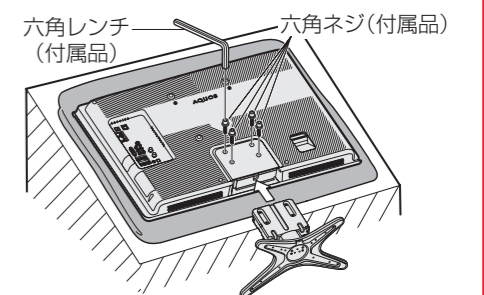
● 本「かんたん!!ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-32E5を例にとって説明しています。
LC-26E5は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

かんたん!!ガイド

最初に
お読みください

手順1 スタンドを取り付ける

❶ テーブルなどの台を用意し、画面を下向きにして本機を置く

❷ 六角ネジ（4本）で、スタンドとスタンド取付け金具を固定する

同梱箱を利用すると、簡単に取り付けることができます。（「取扱説明書」24ページをご参照ください。）

❸ 本機の底面にスタンドの支柱を差しこみ、六角ネジ（4本）で固定する

スタンド固定後は、起こす前にスタンドのぐらつき、ゆるみが無いかなど完全にネジが閉まっていることを確かめてください。スタンド固定用の六角ネジは、六角レンチで確実に締め付け、固定してください。

スタンドを取り付けたら ⇒ 手順2へ

手順2 アンテナをつなぐ・レコーダーやプレーヤーをつなぐ

1 アンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。

BSデジタル放送
110度CSデジタル放送

地上デジタル放送
地上アナログ放送
（2011年放送終了）

UHFアンテナ　VHFアンテナ　BS・110度CS共用アンテナ
混合器

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合の接続例

壁のアンテナ端子
UHF/VHF　BS

付属のVHF/UHF用アンテナケーブル
アンテナケーブル（市販品）

マンションなどの共聴システムを受信している場合の接続例

壁のアンテナ端子
UHF/VHF/BS

BS/UV分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

アンテナケーブル（市販品）
U/V 分波器（市販品） BS
付属のVHF/UHF用アンテナケーブル
アンテナケーブル（市販品）

付属のアンテナケーブル以外に、ケーブルが必要なときは、できるだけ太くて短いケーブルをお使いください。ケーブルが長くなるほど受信できる電波の強度が弱くなります。

BS・CSアンテナの向きは

南　東
東経128°（パーフェクTV!サービス）
東経124°（スカイサービス）
東経110°（BS放送）（110度CS放送）
南西の方向
アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように向きを調整してください。
西
アンテナの向きを衛星に合わせます。

レコーダーをお持ちの場合（デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例）

上の同じ番号につないでください。

▼お手持ちのレコーダーの背面
（AV-HDD/DVDレコーダーなど）
（入力端子の配置や数などは、お持ちの機器により異なります。）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像 S映像

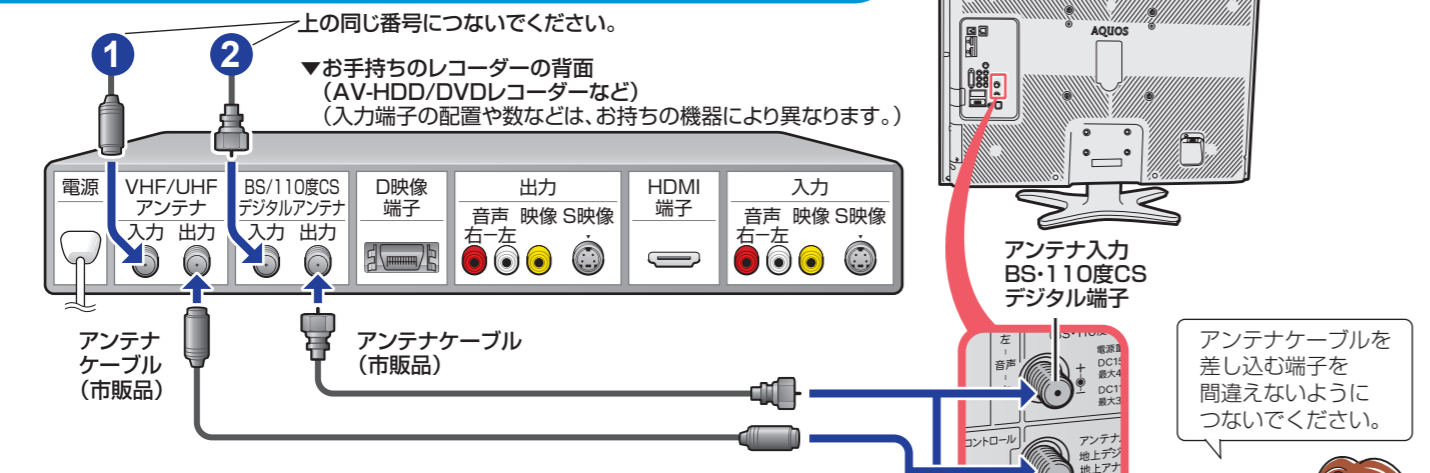
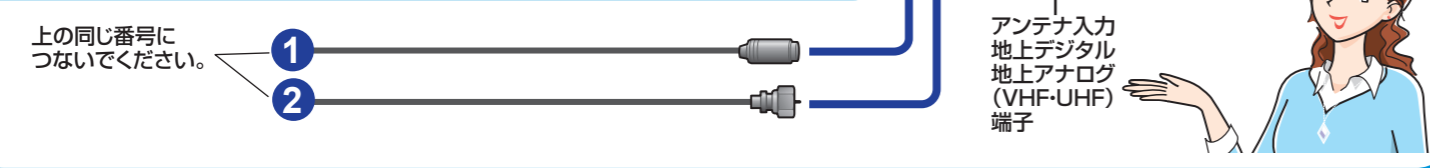
アンテナケーブル（市販品）
アンテナケーブル（市販品）

アンテナ入力
BS・110度CSデジタル端子

アンテナケーブルを差し込む端子を間違えないようにつないでください。

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
（VHF・UHF）
端子

テレビだけつなぐ場合

上の同じ番号につないでください。

2 レコーダーやプレーヤーをつなぐ

※本機はモニター/録画出力機能がないため本機のデジタルチューナーを介しての録画はできません。

- レコーダーやプレーヤーの映像を見るために、機器に合わせて、HDMI端子やD映像端子と接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源もつなぎます。

本機の入力端子と画質について

多くのレコーダーやプレーヤーとの接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、本機は４種類の映像端子を備えています。

HDMI端子 — 高画質
D映像端子
S映像端子
映像端子 — 標準画質

レコーダーやプレーヤーに合わせてどれか１つを接続してください。

HDMI端子のあるレコーダーやプレーヤーをつなぐ場合の接続例

▼お手持ちのレコーダーやプレーヤーの背面（AV-HDD/DVDレコーダーなど）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像 S映像

電源コード

HDMI認証品（HDMIロゴのあるもの）をご使用ください。規格外のHDMIケーブルを使用すると、正常に働きません。

HDMIケーブル（市販品）
入力1（HDMI）
入力2（HDMI）

- アクオスレコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。
- 別冊の「取扱説明書」**98**ページをご覧ください。

反対には挿入できません。

本機の電源をつなぐ

D映像端子のあるレコーダーやプレーヤーをつなぐ場合の接続例

▼お手持ちのレコーダーやプレーヤーの背面（AV-HDD/DVDレコーダーなど）

電源　VHF/UHFアンテナ 入力 出力　BS/110度CSデジタルアンテナ 入力 出力　D映像端子　出力 音声 右-左 映像 S映像　HDMI端子　入力 音声 右-左 映像 S映像

電源コード
出力
音声ケーブル（市販品）
D映像ケーブル（市販品）
入力
入力3

ビデオやDVDなどを再生するとき

- ビデオデッキやDVDレコーダーなどを入力1〜4につなぎます。レコーダーやプレーヤーにHDMI端子もD映像端子もない場合は、S映像端子または映像端子につなぎます。
- 入力5は、パソコンをつなぐ端子です。

付属の電源コード
家庭用電源コンセント

パソコンと接続したいときは‥‥‥‥‥‥「取扱説明書」**109**ページ
オーディオ機器と接続したいときは‥‥‥「取扱説明書」**114**ページ

接続が完了したら ⇒ 手順3へ

手順3 かんたん初期設定をする

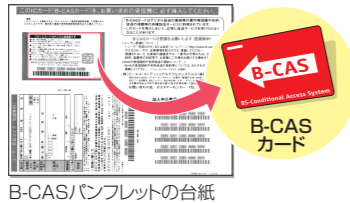
お住まいの地域と郵便番号を入力します。(地域別の天気や情報が受信できます。)

お住まいの地域で受信できるチャンネルを自動設定します。

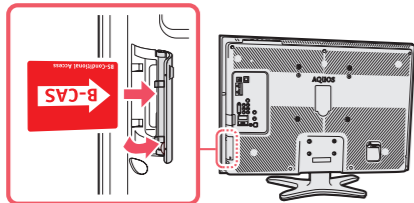
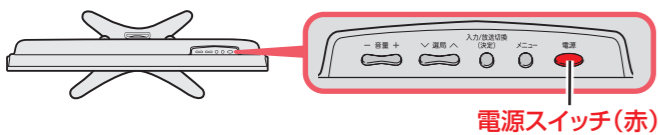
受信状態は良好ですか。受信状態が悪いときは、アンテナの向きなどをお調べください。

1 B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

❶ B-CASパンフレットの内容をよく読みB-CASカードを取り出す

- B-CAS カードは、本機背面に貼り付けられた袋の中の、B-CAS パンフレットの台紙に付いています。
- デジタル放送視聴のためには、B-CAS カードが必要です。
- B-CAS カードの登録をおすすめします。(任意登録で無料)
- BS、110度 CS の有料放送を視聴するには放送局との契約が必要です。

B-CASパンフレットの台紙

❷ 本機にB-CASカードを入れる

- 本体側面のカバーを開け、図のように B-CAS カードを差し込みます。

❸ 本機天面の電源スイッチ(赤)を押す

2 かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。
- 付属の乾電池をリモコンに入れてから操作をします。
  - 数字ボタン(チャンネルボタン)で郵便番号を入力します。
  - 設定中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

乾電池を入れる

❶ 裏側のカバーを開ける

- ▽部分を軽く押しながら、矢印の方向にスライドさせます。

❷ カバーを閉める

- ⊕⊖の表示どおりに乾電池を入れます。

1 リモコンの(決定)を押す

- 途中で設定を中止するときは、本体の電源をお切りください。電源を切った場合は、再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

地域を設定する

2 (▲▼◀▶)で「お住まいの地域」を選び、(決定)を押す

3 (▲▼◀▶)で「お住まいの地域」を選び、(決定)を押す

4 (1)～(10/0)で「郵便番号」を入力し、(決定)を押す

- 「0」を入力するときは、(10/0)を押します。

チャンネルを設定する

5 (◀▶)で「する」を選び、(決定)を押す

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

▼

- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

画面の(1)～(12)は、リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)に対応しています。

BS・CSアンテナを設定する

6 (◀▶)で「する」を選び、(決定)を押す

- BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順8に進みます。

- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

7 受信状態を確認し、(決定)を押す

- 「受信状態:良好です【A】」と表示されない場合は、左下の「受信状態について」をご覧ください。

受信状態について(BS/CSアンテナ設定アドバイス)

受信状態【A】以外の表示がでたときは…

【B】
- アンテナの向きを再調整して受信強度の数字を60以上にします。

【C】
- アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者にご相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。

【D】または【E】
- アンテナの接続状態を確認してください。
  - 正しく接続されていますか。
  - 地上デジタルとBS/CSを間違えていませんか。

8 設定された内容を確認し、間違いがなければ(◀▶)で「完了」を選び、(決定)を押す

- これで設定は完了です。

こんなときは…

○ かんたん初期設定をやりなおしたい …………「取扱説明書」38ページ
○ 地上デジタル放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある …「取扱説明書」44ページ
○ 地上アナログ放送で、「かんたん初期設定」のあと映らないチャンネルがある …「取扱説明書」47ページ

設定が完了したら ⇒ 手順4へ

手順4 テレビを見よう

番組を選んでみよう

1 リモコンの電源ボタン(赤)を押す

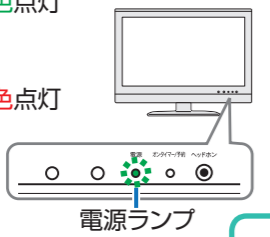
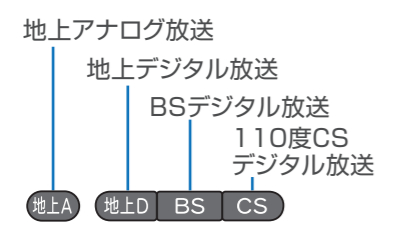
電源のオン
- 電源ランプが緑色点灯

電源のオフ
- 電源ランプが赤色点灯

電源ランプ

2 見たい放送の種類を選ぶ

地上アナログ放送
地上デジタル放送
BSデジタル放送
110度CSデジタル放送

地上A 地上D BS CS

3 チャンネルを選ぶ

- **数字ボタン** または **選局ボタン**
  (チャンネルボタン)

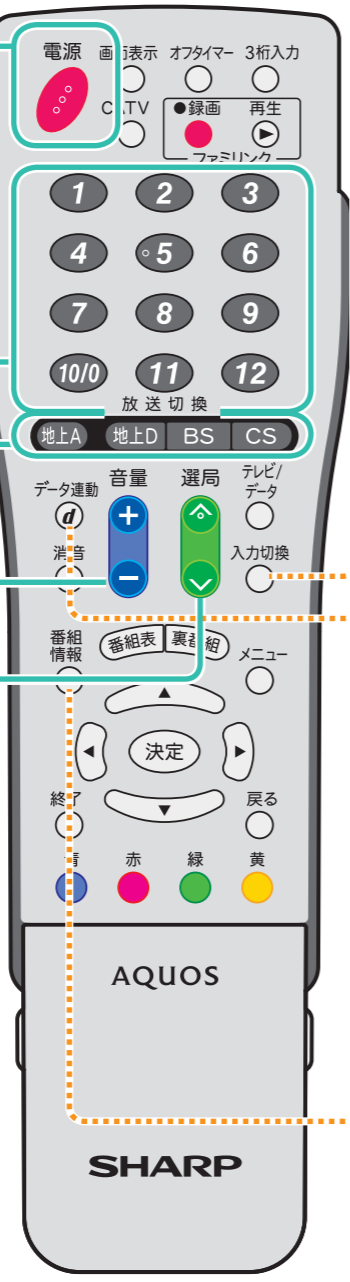
1 ～ 12

押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

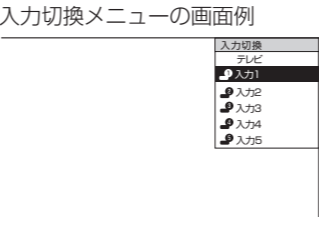
4 音の大きさを調節する

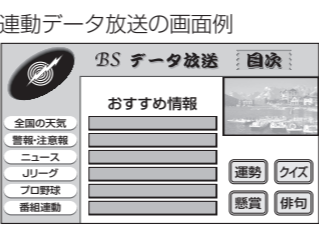
＋ 音が大きくなる
－ 音が小さくなる

画面下部に音量レベルが表示されます。

フタの中にもボタンがあります。詳しくは「取扱説明書」**20**ページをご覧ください。

便利な使いかた

入力切換
- 押すと、入力切換メニューが表示されます。
- 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

入力切換メニューの画面例

データ連動
- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、押すと連動データ放送が視聴できます。
- もう一度押すと、テレビ放送に戻せます。

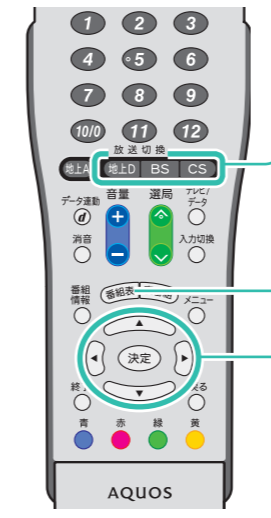
連動データ放送の画面例

番組情報
- デジタル放送の番組視聴中に押すと、番組情報が表示できます。
- もう一度押すと、番組情報が消えます。

番組情報の画面例

こんなときは…

- リモコンボタンのはたらきを詳しく知りたい ……………「取扱説明書」**20**ページ
- ファミリンク機能を搭載した機器を使用したい …………「取扱説明書」**96**ページ
- パソコンの画面を表示したい …「取扱説明書」**109**ページ

手順5 電子番組表(EPG)を使ってみよう

電子番組表を表示して、番組を選んでみよう

1 地上D BS CS のいずれかを押し、デジタル放送を選局する

- 電子番組表(EPG)はデジタル放送受信中のときだけ表示できます。

2 番組表 を押し、見ている放送の電子番組表(EPG)を表示する

- 電子番組表(EPG)を消すときは、番組表 または 終了 を押します。

3 番組を選び、決定する

1. で番組を選ぶ
   - 視聴中のチャンネルとは別のチャンネルを選んだときなどは、音声が停止します。
2. 決定 を押す
   - 放送中の番組を選んだとき ⇒ 選んだ番組が映ります。
   - 放送前の番組を選んだとき ⇒ 「予約選択画面」になります。

番組予約ができます。(視聴予約や録画予約ができます。)

こんなときは…

- 電子番組表(EPG)を使って録画予約したい ……………………「取扱説明書」**100**ページ
- 電子番組表(EPG)の縦・横の表示を切り換えたい ……………「取扱説明書」**72**ページ

電子番組表とは

詳しくは別冊の「取扱説明書」**66**～**73**ページをご覧ください。

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。実表示では「番組表」と表示されます。
- 電子番組表(EPG)は、地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送の受信中に表示できます。

電子番組表(EPG)の画面例

※ 画面はイメージです。
放送局名の表示は変更になることがあります。